

## 地域文化学 各班の研究概要2

地域文化学発表会(11月22日)で配布された、各班の研究内容の概要を示したパンフレットの一部を紹介しています。

### 2班

#### 実験編



研究に必要なもみ殻の活性炭炭を自分たちで作りました。初めての実験で、産廃を員で目を凝らしながら電気炉を覗きこみました。もみ殻が真っ黒な炭(活性炭)に変わると、今度はワット数を覚えて条件の違う活性炭作り挑戦しました。

#### 農業廃棄物は再生への宝物



条件を変えた様々な活性炭を今度はすり潰して、紅茶をろ過させました。一週間経つと色が完全に抜けた透明な液体に変わりました。

#### 地域文化学2班

農業廃棄物を利用した  
汚染飲料水浄化プロジェクト  
もみ殻で世界と小国町を救う

ご指導いただいた大学の先生

山形大学工学部大学院理工学研究科  
機能高分子工学分野  
皆川 雅朋 先生



班 員: 安部健理 安部圭則 荒川哲太 伊藤圭汰  
関本優太 吉川昭 船山真吾 渡部優大

現在、ヒ素などの有害物質を含んだ水を飲んでいる人が世界にどのくらいいるかわかりますか?ある国では、国民の半数以上が飲んでいます。そこで、小国町で農業廃棄物であるもみ殻を有効活用して汚染飲料水を浄化できないかと考え、テーマを設定し調査しました。また、工場から出される工業用排水にももみ殻を利用して環境に優しく排水できるのではないかと考えました。

地域資源を活用した町づくりの役りを追及します!

### 3 班

#### 地域文化学 3 班

#### 昔物語から探る小国町

〓指導をいただいた大学の先生  
東北文教大学 短期大学部  
総合文化学科

菊地和博 先生



班 長：齋藤 香穂 渡邉宗一郎 眞人  
副班長：塚原奈々枝 今 拓磨  
小川 奈美 鈴木 拓磨  
渡部 志ノ 鈴木 拓磨

私たちは地い町より生活の中で、小国の町に伝わる昔物語を聞いて育ってきました。

そんな懐かしみある昔物語を調べ、それを足がかりに小国町の歴史について調査していきたいと考えました。

#### 木地師の森

#### 木の文化



小椋 郁夫さん  
小椋 富子さん

小椋 成一さん  
小椋 民子さん

それぞれの小椋さん宅を訪ね、お話を伺いました。そこに所蔵されるのは十数点に及ぶ木地師に関する古文書で、古い物では永久2年(1144年)約900年も昔の物でした。そんな古文書に刻まれる一文字一文字は、時代に裏付けされた「歴史の重み」そのものでした。

### 4 班

#### 地域文化学 4 班

#### Oguu(おぐう)

#### 第四弾の発信

〓指導をいただいた大学の先生  
東北公益文科大学  
公益学科

吳 尚浩 先生

原稿：伊藤悠希・中塚浩憲・山口桃果・和田聖聖・市川拓実・伊藤浩祐・小嶋真輝人・峰田翔太・色原千帆



資料は本校ホームページからもご覧いただけます。また今後、今年度の研究内容をまとめた研究報告書を発行する予定です。